

サイバー空間の脅威に対する新潟県産学官民合同 対策プロジェクト推進協議会への参画

1 推進協議会の設立目的

対策プロジェクト推進協議会は、昨今のサイバー空間の脅威に対応するため、産学官民の関係事業者や関係機関・団体等が緊密に連携、協力してサイバー空間の実態把握と情報共有等に努め、併せて自主的かつ主体的な取り組みを行うことにより、サイバー空間の脅威に対する各種の対処能力の向上を図り、県民の安全と安心を確保することを目的として、平成25年8月に設立されました。

2 推進協議会の役員等

敬和学園大学教授が協議会会長を務めるほか、大学や警察、NPO等の教授・幹部等が役員となっています。

3 参画団体数

平成28年12月12日現在、75団体が参画しています。

4 活動計画

- (1) 脅威の実態把握・分析と情報共有、対応策の検討
- (2) 反社会的勢力の排除対策の推進
- (3) 人材の育成と対処能力の向上
- (4) 教育・啓発活動の推進
- (5) インターネット利用環境整備
- (6) サイバー攻撃対策の強化

5 参画の経緯、目的等

- 近年は、当協会加入事業所におけるホームページの開設、メールによる情報の送受信など、サイバー空間の活用が拡大・浸透しており、社会生活や経済活動等において必要不可欠なものとなっている一方、不正アクセスやウイルスメール問題などの脅威が増大しています。
- このようなことから、同協議会に参画し、情報セキュリティに関する最新情報や対応策など、有用な情報を協会加入事業所及び地区協（部）会と共有することにより、インターネット利用環境における安全・安心を確保しようというものです。
- 本年12月8日開催の通常理事会で参画が承認され、同月12日付けで推進協議会メンバー（事務局～県安管協会）となりました。

平成28年12月13日

（一社）新潟県安全運転管理者協会長